

本製品はEIAJコードカラーに対応しています。

取扱説明書

本機は、電波ビーコンや光ビーコンから送信されるVICSの情報を受信するための、ビーコン受信機です。

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

お客様ご相談窓口 (全国共通フリーフォン)

お客様相談センター

カーステレオ/カーナビゲーション製品に関するお問い合わせ窓口 ☎0070-800-818111
 家庭用オーディオ/ビデオ製品に関するお問い合わせ窓口 ☎0070-800-818122
 カタログのご請求に関する窓口 ☎0070-800-818133

<ご注意> PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話、および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。
 修理に関しては、別添えの『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。
 ©パイオニア株式会社 1999

< 99B00F0K01 > < CZR3053-A >

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

VICS について



VICSを利用すると、ナビゲーションの画面上で「渋滞している道」を確認できるため、「渋滞の手前で空いている道に入り、快適にドライブする」というようなことができます。

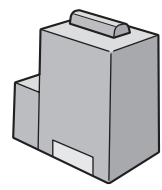
VICS とは

1996年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報を車のドライバーに伝えるための通信システムです。
 VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見ることできます。

VICS 情報の提供方法

道路・交通に関するさまざまな情報は、一度VICSセンターに集められます。その後、次の3つの方法で、最新の道路交通情報（VICS情報）が提供されます。

VICSセンター

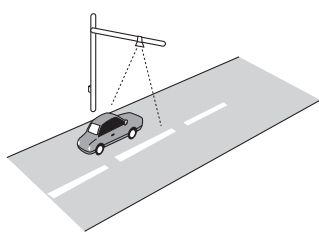


電波ビーコン (主に高速道路)



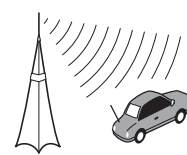
電波を使ったビーコンで情報が提供されます。

光ビーコン (主に一般道)



赤外線を使ったビーコンで情報が提供されます。

FM多重放送



FM多重放送の電波で情報が提供されます。広い地域をカバーできます。

ビーコンは、道路脇に一定間隔で設置された、VICSの情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報がここから送信されます。本機では、このビーコンによるVICS情報を受信できます。

VICS/FM多重チューナーで、FM多重放送によるVICS情報を受信できます。

メモ

VICSは、Vehicle Information & Communication System (ビークル・インフォメーション・アンド・コミュニケーション・システム)の略です。

VICSは、財団法人道路交通情報センターの商標です。

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。
 保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアお客様相談センターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様

電波部

周波数 : 2.4997 GHz
 受信感度 : - 80 dBm以下
 変調方式 : データ信号 : GMSK (伝送レート 64 K bps)
 位置検出信号 : AM変調 (変調度 10%、変調信号 1 kHz 方形波)

光部

光波長 : 850 ± 50 nm
 受信感度 : 0.75 μW p-p/cm²以下
 通信方式 : 1波長半2重通信
 ダウンリンク伝送速度 1.024 M bps
 アップリンク伝送速度 64 K bps

共通部

最大消費電流 : 1.3 A

ビーコン受信機

使用温度範囲 : - 20 ~ + 70
 保存温度範囲 : - 40 ~ + 85
 外形寸法 : 92 (W) × 21 (H) × 39 (D) mm
 質量 : 80 g

ビーコンアンテナ

使用温度範囲 : - 20 ~ + 85
 保存温度範囲 : - 40 ~ + 105
 外形寸法 : 80 (W) × 27 (H) × 24 (D) mm
 質量 : 170 g (アンテナコード含む)

付属品




接続
 ケーブル : 1式
 取付キット : 1式
 取扱説明書 : 1
 安全上の
 ご注意 : 1
 保証書 : 1

メモ

上記の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

本機は日本国内専用です。外国ではご使用になれません。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような絵表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。
	このような絵表示は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。
	このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

警告

[異常時の処置]

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

使用上のご注意 - バッテリー上がりを防ぐために -

車のエンジンを止めた状態で、長時間、車のエンジンスイッチをON(またはACC)にしないでください。バッテリーが上がる恐れがあります。

車のエンジンを止めた状態で、ナビゲーションシステムを使用すると、バッテリーが消耗します。ナビゲーションシステムをお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。

取り扱い上のご注意

ビーコンアンテナの取り扱い上のご注意

ビーコンアンテナの前方に、電波や光をさえぎる物を設置しないでください。VICS 情報を受信できなくなります。また、ビーコンアンテナの周辺に物を置かないでください。

ビーコンアンテナの汚れを清掃するときは、柔らかい布でから拭きしてください。(汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に、中性洗剤を薄めた水をつけ、強く絞ってからお拭きください。)

ビーコンアンテナを拭くときは、前面の受光部にキズが付かないように注意してください。

VICS 情報受信上のご注意

電波ビーコンや光ビーコンの特性上、次の様なことがあります。故障ではありません。

一般道路走行中に、高速道路のVICS 情報を受信することがあります。

一般道路走行中に、対向車線のVICS 情報を受信することがあります。

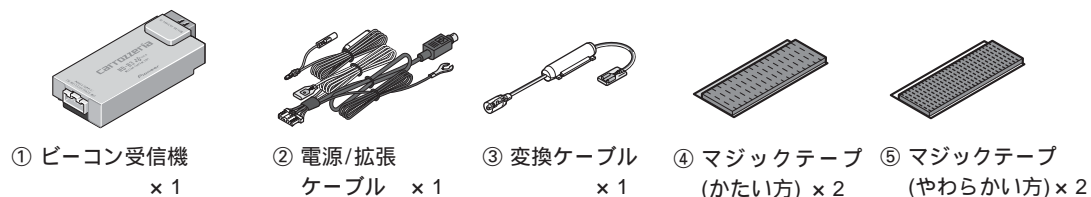
トンネルの中では、VICS 情報を受信しないことがあります。

大型車と並走していたり、大型車を追い越したりしたときに、VICS 情報を受信しないことがあります。

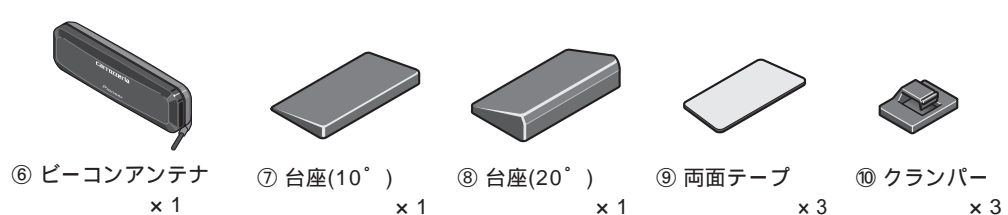
幅の広い道路や車線数の多い道路では、VICS 情報を受信しないことがあります。

本機の部品構成

ビーコン受信機関連



ビーコンアンテナ関連



接続のしかた

接続上のご注意

本機はEIAJコードカラーに対応する変更を行いました。対応に伴い、本機ではEIAJコードカラーの他に次のコードカラーも変更されています。

ビーコンコントロール入力: 青 青/白

本機と他の製品では同じ動きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続される場合、それぞれの製品に付属の取付説明書をよくお読みになり、同じ動きのコードどうしを接続してください。

赤リード線 (アクセサリ電源) は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

接続する前に

本機は、VICS/FM 多重チューナー、またはVICS/D-GPS/FM 多重チューナーに接続して使用します。

本機は、ビーコン受信機の電源をコントロールするための、「ビーコンコントロール」入力端子が装備されています。ナビゲーションの機種によっては接続場所が異なりますので、該当する接続図(A,B,C)の何れかを参照のうえ、接続を行ってください。

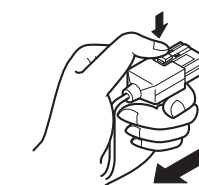
接続のポイント

ノイズ防止のために GPS の受信やテレビの受信に影響を与えないようにするため、ビーコンアンテナとアンテナコードは、GPS アンテナやTV アンテナおよびそのアンテナコードから、できるだけ離して配置してください。

コネクターの着脱のしかた

コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクターを外すときは、図のようにコネクター部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

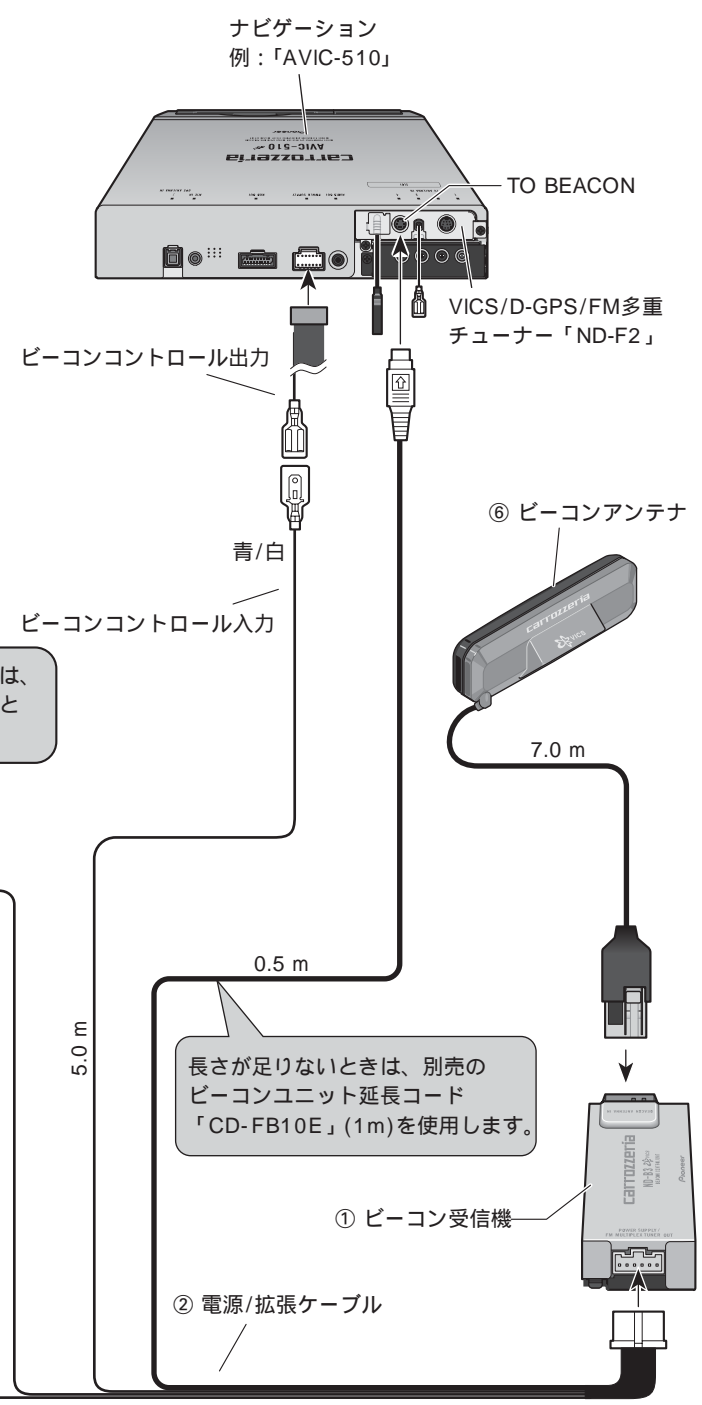


接続のしかた

-- 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください --

接続図A 「ビーコンコントロール出力」付きのナビゲーションと接続する場合

接続対象機種
 AVIC-D919/AVIC-D717/AVIC-D710
 (VICS/D-GPS/FM多重チューナー内蔵)
 AVIC-517W/AVIC-510/AVIC-515
 /AVIC-51KV (VICS/D-GPS/FM多重
 チューナー「ND-F2」との組み合わせ)
 AVIC-XC510/AVIC-XM510
 (VICS/D-GPS/FM多重チューナー「ND-
 F3」との組み合わせ)



注：ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。

アクセサリ電源
 車のエンジンスイッチをACCの位置にしたときに電源が供給される電源回路に接続してください。

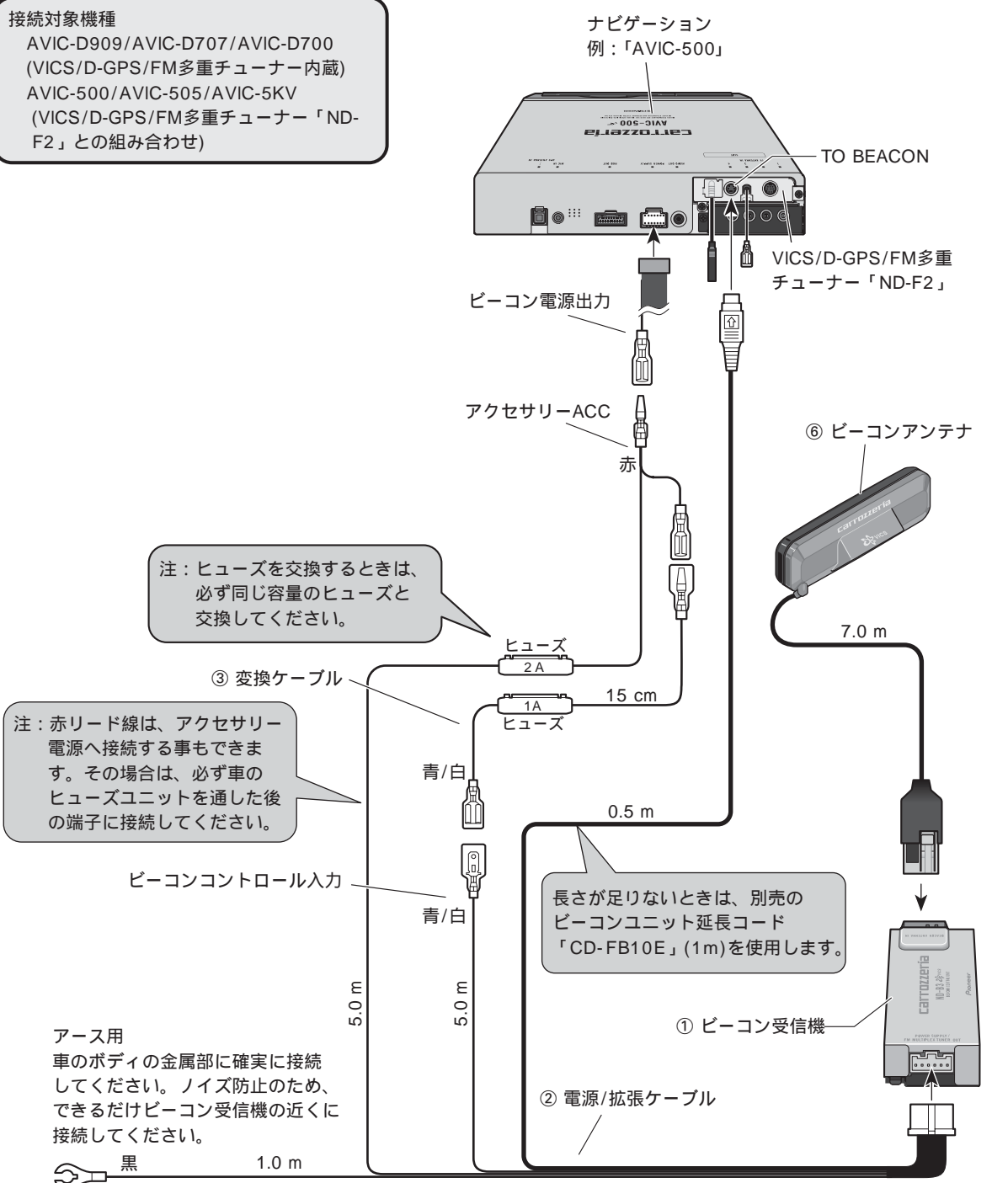
注：赤リード線は車のヒューズユニットを通した後の端子に接続してください。

アース用
 車のボディの金属部に確実に接続してください。ノイズ防止のため、できるだけビーコン受信機の近くに接続してください。

長さが足りないときは、別売のビーコンユニット延長コード「CD-FB10E」(1m)を使用します。

接続図B 「ビーコン電源出力」付きのナビゲーションと接続する場合

接続対象機種
 AVIC-D909/AVIC-D707/AVIC-D700
 (VICS/D-GPS/FM多重チューナー内蔵)
 AVIC-500/AVIC-505/AVIC-5KV
 (VICS/D-GPS/FM多重チューナー「ND-
 F2」との組み合わせ)



注：ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。

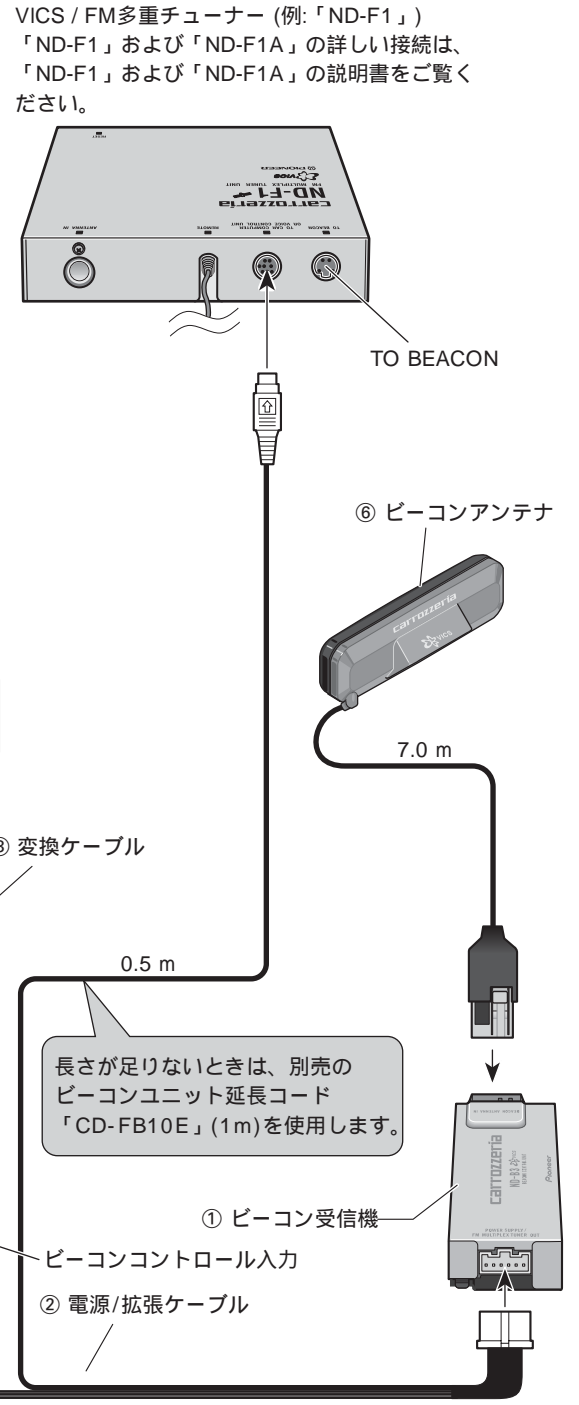
注：赤リード線は、アクセサリ電源へ接続する事もできません。その場合は、必ず車のヒューズユニットを通した後の端子に接続してください。

長さが足りないときは、別売のビーコンユニット延長コード「CD-FB10E」(1m)を使用します。

アース用
 車のボディの金属部に確実に接続してください。ノイズ防止のため、できるだけビーコン受信機の近くに接続してください。

接続図C 「ビーコン電源出力」端子がないナビゲーションと接続する場合

接続対象機種
 AVIC-S75VP/AVIC-X75VP/AVIC-X55VP
 (VICS/FM多重チューナー付属)
 AVIC-G10/AVIC-G10II/AVIC-G9/AVIC-G8/AVIC-G90/
 AVIC-G7/AVIC-G7II/AVIC-G70/AVIC-G50/AVIC-S50/
 AVIC-X77/AVIC-X77II/AVIC-X99/AVIC-X95TV/
 AVIC-XA1/AVIC-X10TV
 (VICS/FM多重チューナー「ND-F1」または「ND-F1A」
 との組み合わせ)



注：ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。

アクセサリ電源
 車のエンジンスイッチをACCの位置にしたときに電源が供給される電源回路に接続してください。

注：赤リード線は車のヒューズユニットを通した後の端子に接続してください。

アース用
 車のボディの金属部に確実に接続してください。ノイズ防止のため、できるだけビーコン受信機の近くに接続してください。

長さが足りないときは、別売のビーコンユニット延長コード「CD-FB10E」(1m)を使用します。

取り付けかた

取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に誤りがないかをもう一度チェックしてください。

粘着テープを貼り付ける前に

マジックテープや両面テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

ビーコン受信機の取り付け

取り付け上のご注意

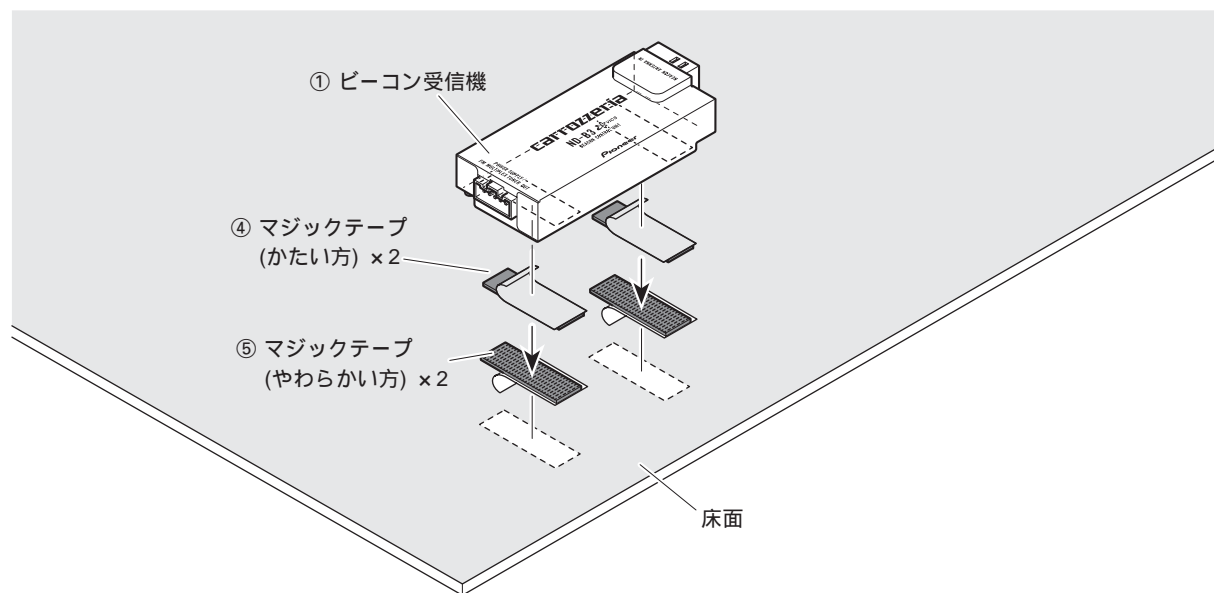
次のような場所には、絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。

- * ダッシュボードやリアートレイの上のように、直射日光の当たる場所。
- * ヒーターの吹き出し口の近く。

ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けしないでください。

フロントシートの下に取り付けるときは、シートのスライドに支障がないように取り付けてください。

付属のマジックテープ（かたい方）をビーコン受信機の底面に、マジックテープ（やわらかい方）を取り付け場所に貼り付けます。



メモ

マジックテープ（かたい方）がカーマットにくっつく場合は、カーマットに直接取り付けることもできます。この場合、マジックテープ（やわらかい方）は使用しません。

ビーコンアンテナの取り付け

取り付け上のご注意

ビーコンアンテナは、運転の妨げにならない場所、エアバッグなど車の安全装置の妨げにならない場所に設置してください。

ビーコンアンテナの取り付け位置や取り付けの高さ、向きによっては、VICS情報を受信しにくくなる場合があります。ビーコンアンテナは、必ずダッシュボード中央に取り付けてください。

アンテナコードを鋭く曲げないでください。余ったアンテナコードは、直径10 cm以上の円にしてください。



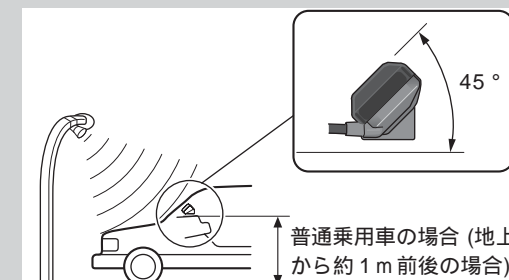
アンテナを塗装しないでください。光ビーコンを受信できなくなります。

アンテナは、車室内取り付け専用です。（防滴/防水構造ではありません。）

アンテナの取り付け角度について

ビーコンアンテナの取り付け角度によっては、VICS情報を受信しにくくなる場合があります。ビーコンアンテナは、必ず水平（地面）に対して45度の角度で取り付けてください。45度の角度で受信しにくい場合は、35～55度の範囲で調節してみてください。

普通乗用車の場合、水平に対して45度の角度で取り付けてください。



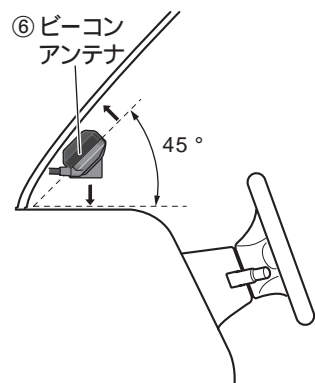
RV車など、車高が高い車（アンテナの取り付け位置が、地上から1mを越える車）の場合は、45度より多少垂直方向に傾けてください。

ビーコンアンテナの台座の使い方について

ダッシュボードに傾斜がある場合は、付属の台座を使用しアンテナの角度が45度になるように取り付けます。ダッシュボードの傾斜が大きい場合は、2種類の台座を組み合わせてください。

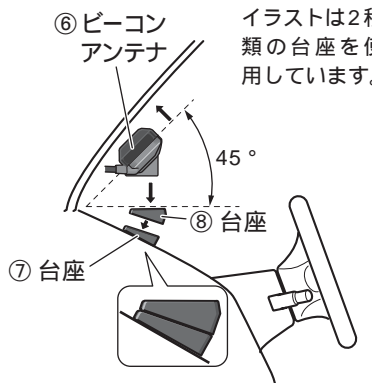
ほぼ水平の場合

付属の台座は使用せずに、直接ダッシュボードに取り付けます。



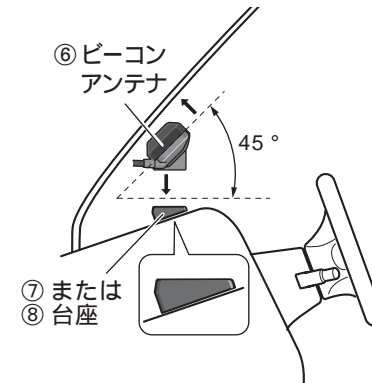
手前に傾斜している場合

台座の厚い方を手前にして使用します。



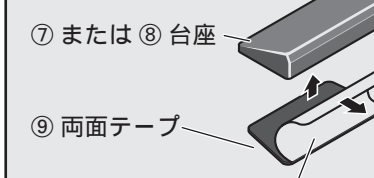
奥に傾斜している場合

台座のうすい方を手前にして使用します。



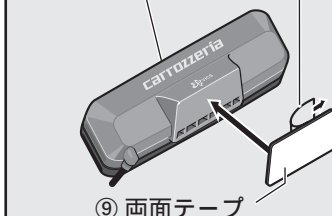
台座を使用して取り付ける場合

準備



両面テープの保護紙をはがして、枠からはみ出さないように貼り付けます。

6 ビーコンアンテナ



両面テープの保護紙をはがして、台座をダッシュボードにはりつけます。

貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを取り除いてください。

10 クランパー x 3 クランパーで要所を固定しながら、アンテナコードを引き回します。

6 ビーコンアンテナ 受光部を前に向けます。

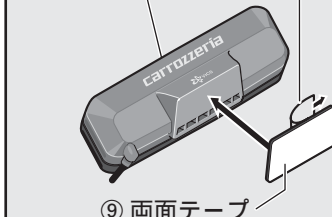
両面テープの保護紙をはがして、ビーコンアンテナを台座に貼り付けます。

台座を使用しないで取り付ける場合

準備

両面テープの保護紙をはがして、枠からはみ出さないように貼り付けます。

6 ビーコンアンテナ



両面テープの保護紙をはがして、ビーコンアンテナを台座に貼り付けます。

貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを取り除いてください。

10 クランパー x 3 クランパーで要所を固定しながら、アンテナコードを引き回します。

6 ビーコンアンテナ 受光部を前に向けます。